

1

岐路に立つ民主政治

現在、民主政治は、重大な転換期にあります。民主政国家の多くで、社会的分極化、経済格差、極端な政治的対立が拡大し、民主政治の運営自体がうまくいかなくなっているからです。この講座では、民主政治の抱える問題を通じて、何が必要とされているのかを考えます。

会 場	広島大学東千田キャンパス総合校舎 L 棟 5 階
	対 面 : SENDA LAB 多目的スペース (ただし11/21のみ東千田未来創生センター3階M303講義室)
	オンライン : ZOOM
時 間	18:30~19:45
定 員	対 面 : 50 名
	オンライン : 100 名
対 象	どなたでも
受講料	無料
申込方法	郵送・Web
申込期限	一次申込締切 : 10/20 (月)

ポピュリズムと官僚制

講 師 : 人間社会科学研究科 准教授 小林 悠太

第1回

10/31 (金)

18:30~19:45

行政官僚制は、民主性と異なる存立基盤を持ちます。大衆迎合的なポピュリズムの時代に、専門知や法の支配が果たす役割を再考します。

選挙のルールと日本政治

講 師 : 人間社会科学研究科 助教 重村 壮平

第2回

11/7 (金)

18:30~19:45

選挙のルールに焦点を当て、日本の政治過程への影響等について考えます。

岐路に立つ民主制における人権保障

講 師 : 人間社会科学研究科 助教 辛嶋 了憲

第3回

11/14 (金)

18:30~19:45

岐路に立つ民主制における人権保障の在り方を、近時の裁判例を手がかりに、検討します。

新しい多文化共存の試みーカナダ・ケベック州の間文化主義と欧州の インターカルチュラルシティ・プログラムの事例を中心に

講 師： 人間社会科学研究科 教授 荒木 隆人

第4回

11/21 (金)

18 : 30~19 : 45

近年、カナダのケベック州と欧州を中心とした都市政策としての間文化主義という新しい社会統合のあり方が注目されています。本報告では、それぞれの地域での間文化主義の取組を紹介します。

1959年の東京都知事選挙と有田八郎

講 師： 人間社会科学研究科 准教授 湯川 勇人

第5回

11/28 (金)

18 : 30~19 : 45

1959年の東京都知事選での自民党と社会党の一騎打ちの模様から、当時の日本政治や民主主義について考えます。

トランプ関税とリベラル国際秩序の行方

講 師： 人間社会科学研究科 准教授 長久 明日香

第6回

12/5 (金)

18 : 30~19 : 45

現在、トランプ政権が進めている相互関税政策がリベラル国際秩序にどのような影響を与えるのか検討します。

民主政治はこれからもつづくのか

講 師： 人間社会科学研究科 教授 永山 博之

第7回

12/12 (金)

18 : 30~19 : 45

民主政治に対して、民主政国家の内部と外部から突きつけられている批判を検討し、現在の民主政治がおかれている状況を再考します。

講座内容に関する
お問い合わせ先

東千田地区支援室（総務担当） 吉村 聖香

電 話： 082-542-7014

メー ル： senda-bk-sien@office.hiroshima-u.ac.jp